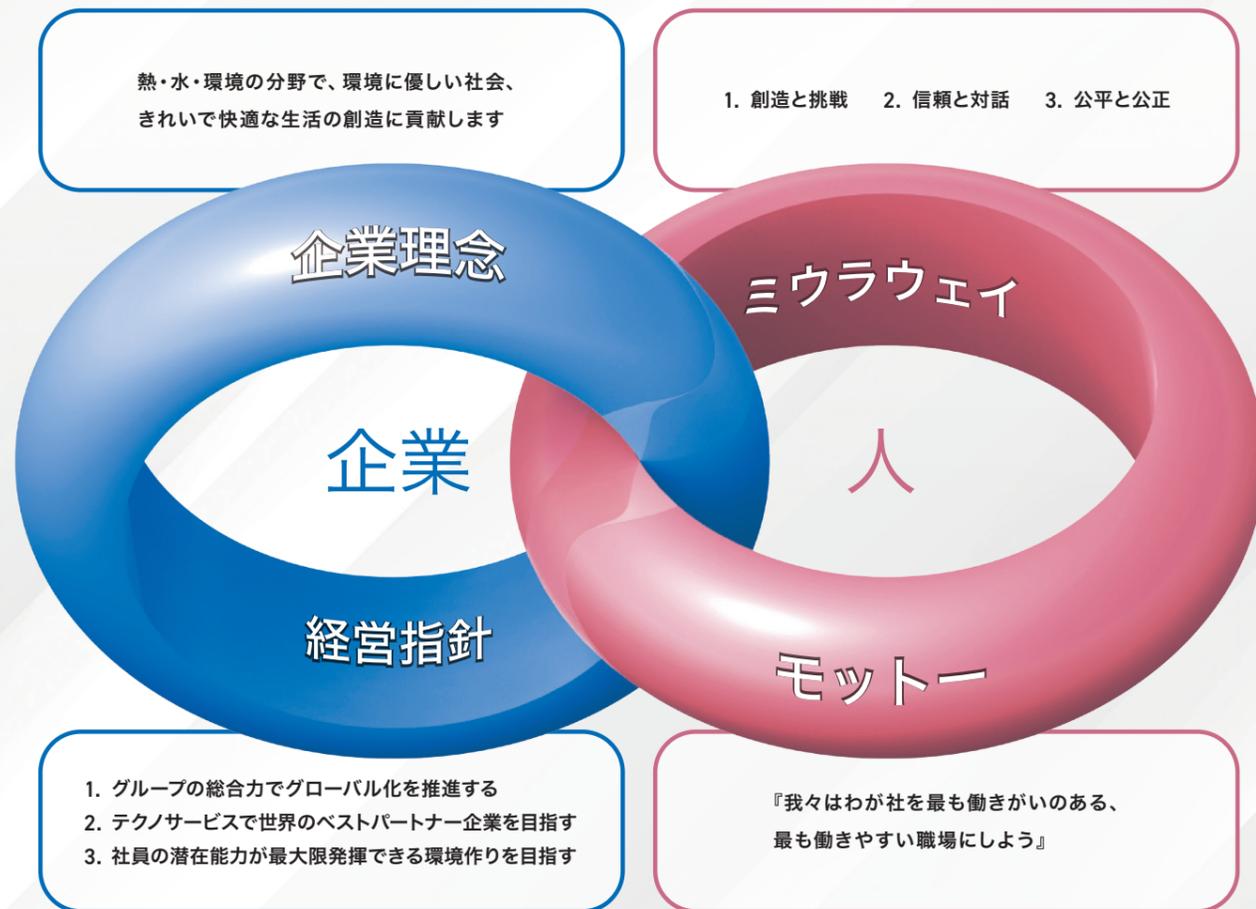


企業理念 | 熱・水・環境の分野で、環境に優しい社会、きれいで快適な生活の創造に貢献します

ミウラグループ企業理念体系図



人（私たち）と、企業をリングで表し、その2つがしっかりつながることで、無限“∞”の可能性を表現しています。
人（私たち）のリングは情熱、熱いハートを表現した赤、企業のリングはコーポレートカラーである青（ミウラブルー）で表現しています。

ミウラグループ企業行動規範

- 法令等の遵守
- 安全性の重視
- お客様の満足・信頼
- 人権の尊重
- 取引ルールへの遵守
- 環境問題に対する取り組み
- 社会貢献・反社会的勢力との関係
- 企業情報開示・情報管理



https://www.miuraz.co.jp/corporate/code_of_conduct.html

ミウラらしさの原点

創業者 三浦 保は企業人として、貫流ボイラの発展に一生を捧げ、そして「三浦工業」という会社をつくり上げました。一方、趣味や遊びにも情熱を注ぎ、多彩な表現の人でもありました。そのような日々の生き方は、今のミウラらしさの原点であり、挑戦や失敗を恐れず、仕事に厳しく人に優しいミウラらしさとして受け継がれています。



「夢を持って仕事に取り組もう。夢は目標であり、それを実現するのは創意と工夫、そして、あらゆる困難を克服していく積極的行動力だ。」



「わが社のモットー、それは『我々はわが社を最も働きがいのある、最も働きやすい職場にしよう』というものです。この働きがいをもって働くということが、良い仕事ということです。全社員が、いきいきと、働きがいをもって働いておって、その会社が繁栄しないわけがない。と、これは私の強い信念です。」



「教育とは、そのことを好きにさせることだ——と定義した人がいます。全く同感です。全社員が変化ある仕事を好きになり、自分の人生をより好きなものにしようと努力し続ける土壌づくりこそが、経営そのものだと思います。」
三浦 保はこう説明した。全従業員が変化に対応し、自分の人生を立派に生き抜くために勉学を始める。1987年を、その元年と定めた。



ミウラに根付く「テクノサービス」

創業者 三浦 保が掲げた「テクノサービス」は、時代を超えて、今もミウラを象徴し続けています。「テクノロジー（技術）は、サービス（心配り）にのせてはじめて本物になる」お客様の役に立ちたいとの思いから生まれた言葉であり、今もミウラの従業員に受け継がれています。



テクノサービス

テクノとは、顧客に役立つ技術のことです。

サービスとは、自分という人間が顧客に愛され信頼されることです。

テクノサービスとは、この二つを掛け合わせたものです。